

令和7年度学校評価についてのお知らせ

早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育振興に多大なるご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

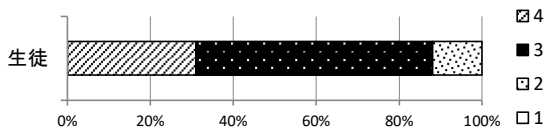
さて、今年度の学校評価にかかる、アンケートにご協力いただきありがとうございます。その結果をお知らせいたします。今回のアンケート結果等を今後の学校運営・生徒育成・授業改善等に生かし、職員一同、より一層力を合わせて取り組んでまいります。今後も本校に対しまして、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

【生徒アンケート】

1. 自分に関すること

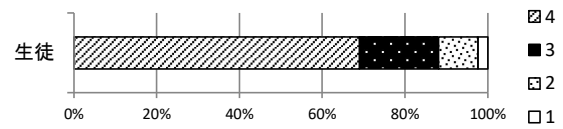
①私は、自分の考えを持ち、適切に伝えることができる。

	4	3	2	1	評価点
生徒	13	24	5	0	3.2
%	31	57	12	0	



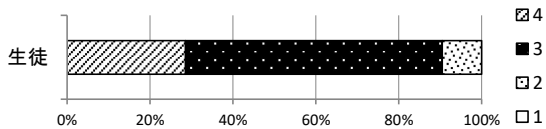
②私は、朝読書・朝学習に集中して取り組んでいる。

	4	3	2	1	評価点
生徒	29	8	4	1	3.5
%	69	19	10	2	



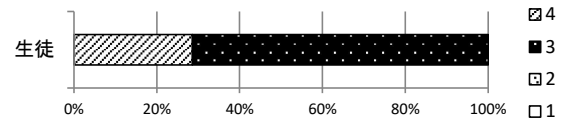
③私は、家庭学習に積極的に取り組んでいる。

	4	3	2	1	評価点
生徒	12	26	4	0	3.2
%	29	62	10	0	



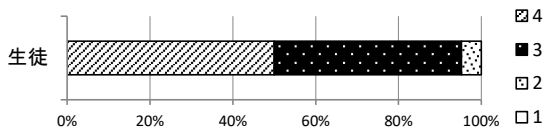
④私は、授業の内容がよく分かる。

	4	3	2	1	評価点
生徒	12	30	0	0	3.3
%	29	71	0	0	



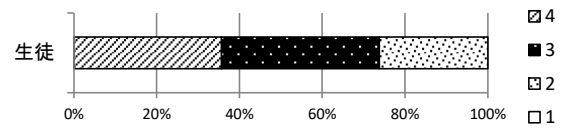
⑤私は、意欲的に授業に取り組んでいる。

	4	3	2	1	評価点
生徒	21	19	2	0	3.5
%	50	45	5	0	



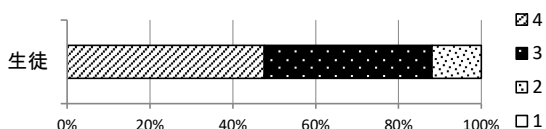
⑥私は、将来の進路について考えている。

	4	3	2	1	評価点
生徒	15	16	11	0	3.1
%	36	38	26	0	



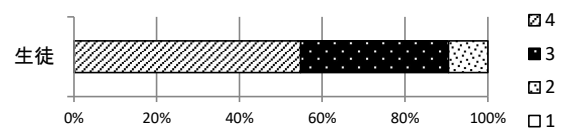
⑦私は、自ら進んで生徒会・係活動や学級活動に取り組んでいる。

	4	3	2	1	評価点
生徒	20	17	5	0	3.4
%	48	40	12	0	



⑧私は、充実した学校生活をおくっている。

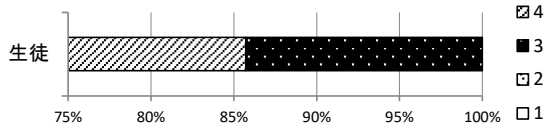
	4	3	2	1	評価点
生徒	23	15	4	0	3.5
%	55	36	10	0	



⑨私は、いじめを許さない。

	4	3	2	1
生徒	36	6	0	0
%	86	14	0	0

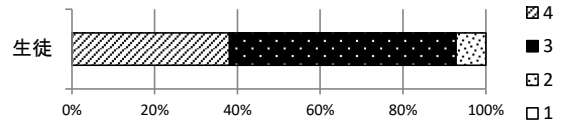
評価点	3.9
-----	-----



⑩私は、ネット利用のルールや社会のマナーについて正しい知識を持っている。

	4	3	2	1
生徒	16	23	3	0
%	38	55	7	0

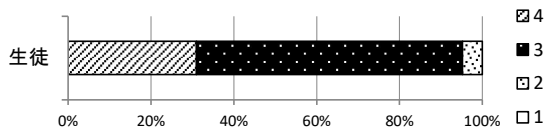
評価点	3.3
-----	-----



⑪私は避難訓練や防災訓練を通して、実際に災害が起こった時に対応できる力を持っている。

	4	3	2	1
生徒	13	27	2	0
%	31	64	5	0

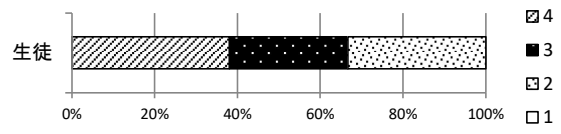
評価点	3.3
-----	-----



⑫私は、ボランティア活動に積極的に参加し、地域の方と交流を深めている。

	4	3	2	1
生徒	16	12	14	0
%	38	29	33	0

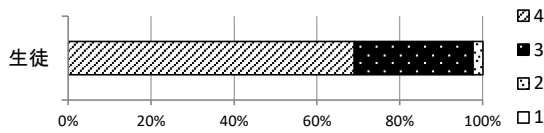
評価点	3.0
-----	-----



⑬私は、来校者や地域の方にあいさつをしている。

	4	3	2	1
生徒	29	12	1	0
%	69	29	2	0

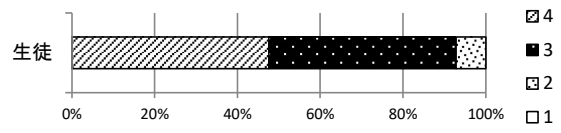
評価点	3.7
-----	-----



⑭学校は、生き方や進路に関する学習に取り組んでいる。

	4	3	2	1
生徒	20	19	3	0
%	48	45	7	0

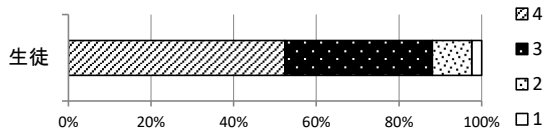
評価点	3.4
-----	-----



⑮学校は、あなたの悩みや相談に対応してくれる。

	4	3	2	1
生徒	22	15	4	1
%	52	36	10	2

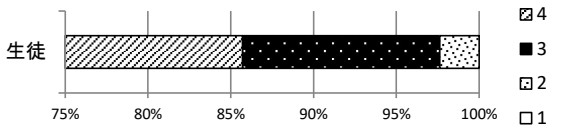
評価点	3.4
-----	-----



⑯学校は、「いじめ」を許さない姿勢で指導している。

	4	3	2	1
生徒	36	5	1	0
%	86	12	2	0

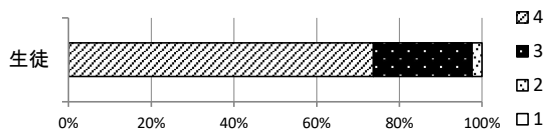
評価点	3.8
-----	-----



⑰学校は、ネット利用のルールや社会のマナーなどについて正しい知識を指導している。

	4	3	2	1
生徒	31	10	1	0
%	74	24	2	0

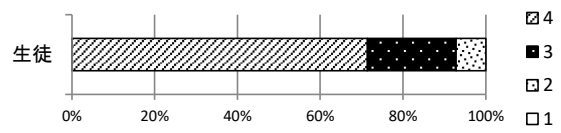
評価点	3.7
-----	-----



⑱学校は、通信、ホームページなどで学校の様子を知らせている。

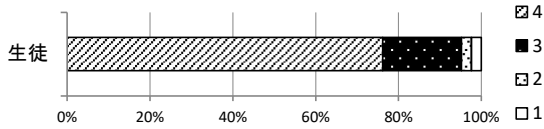
	4	3	2	1
生徒	30	9	3	0
%	71	21	7	0

評価点	3.6
-----	-----



⑩学校は、地域の方や専門家を招いて授業を行うなど、地域の教育力を活かしている。

	4	3	2	1	評価点
生徒	32	8	1	1	3.7
%	76	19	2	2	

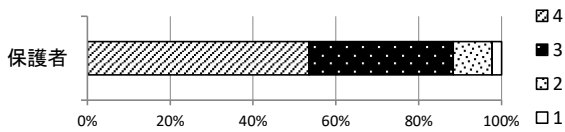


【保護者アンケート】

1. お子さんのこと

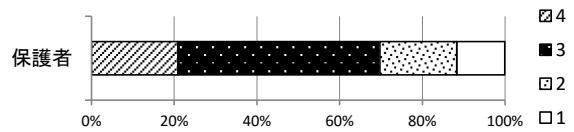
①お子さんは、家庭や地域であいさつをしている。

	4	3	2	1	評価点
保護者	23	15	4	1	3.4
%	53	35	9	2	



②お子さんは、家庭学習に積極的に取り組んでいる。

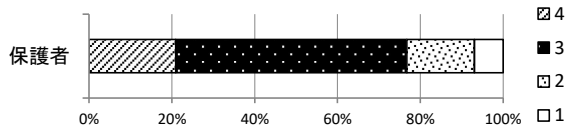
	4	3	2	1	評価点
保護者	9	21	8	5	2.8
%	21	49	19	12	



2. 学校に関すること

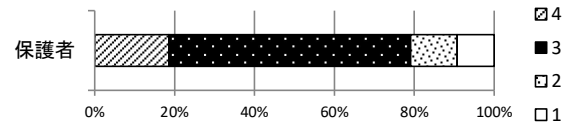
③お子さんは、授業が分かると思っている。

	4	3	2	1	評価点
保護者	9	24	7	3	2.9
%	21	56	16	7	



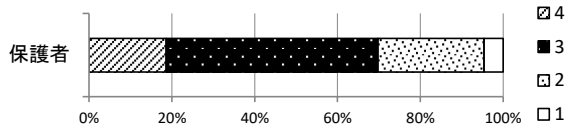
④お子さんは、将来の進路について考えている。

	4	3	2	1	評価点
保護者	8	26	5	4	2.9
%	19	60	12	9	



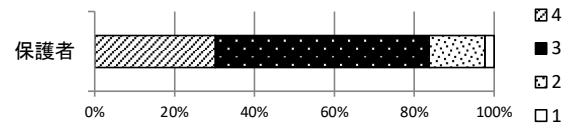
⑤学校は、一人ひとりの生徒に生き方や進路に関する指導をしている。

	4	3	2	1	評価点
保護者	8	22	11	2	2.8
%	19	51	26	5	



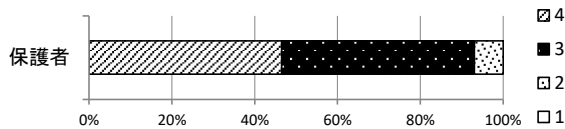
⑥学校は、お子さんの悩みや相談に対応してくれる。

	4	3	2	1	評価点
保護者	13	23	6	1	3.1
%	30	53	14	2	



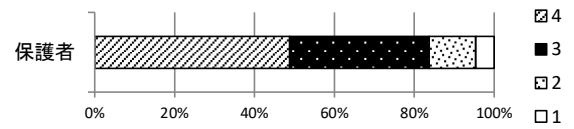
⑦学校は、「いじめ」を許さない姿勢で指導している。

	4	3	2	1	評価点
保護者	20	20	3	0	3.4
%	47	47	7	0	



⑧学校は、ネット利用のルールや社会のマナーなどについて正しい知識を指導している。

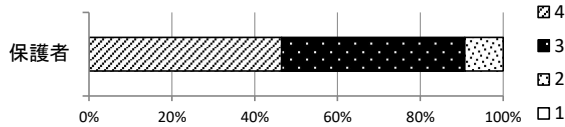
	4	3	2	1	評価点
保護者	21	15	5	2	3.3
%	49	35	12	5	



⑨学校は、安全・安心な学校生活ができるように、施設・設備の整備に努めている。

	4	3	2	1
保護者	20	19	4	0
%	47	44	9	0

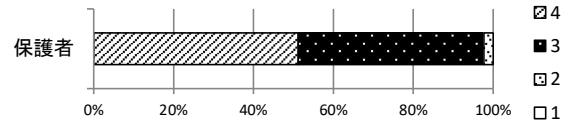
評価点	3.4
-----	-----



⑩学校は、通信、ホームページなどで学校の様子を知らせている。

	4	3	2	1
保護者	22	20	1	0
%	51	47	2	0

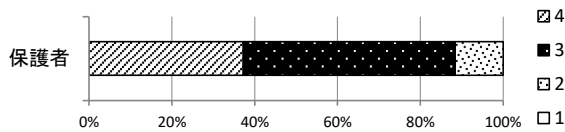
評価点	3.5
-----	-----



⑪学校は、地域の方や専門家を招いて授業を行うなど、地域の教育力を活かしている。

	4	3	2	1
保護者	16	22	5	0
%	37	51	12	0

評価点	3.3
-----	-----



【評価点】
 2.5以上：A（優秀） 2.0～2.4：B（優良）
 1.5～1.9：C（要努力） 1.4以下：D（要検討）

評価点の算出方法は、4を4点、3を3点、2を2点、1を1点として、満点を4として評価しています。
【式：（4の人数×4+3の人数×3+2の人数×2+1の人数×1）/合計人数】

4：よくあてはまる 3：ややあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：まったくあてはまらない

考察

【3年生】
 ほぼすべての項目で前年度を上回る結果となりました。特に生徒アンケートにおいて、「学校は、あなたの悩みや相談に対応してくれる」という質問項目に対する評価が向上しており、日常的な声かけや教育相談体制の整備が、生徒の学校生活に対する安心感につながったと考えられます。最後まで、生徒が安心して相談できる体制を維持し、保護者の皆様と連携を進めていきたいと考えています。

【2年生】
 「いじめを許さない姿勢」「学校生活の充実」に関する質問項目に対する評価がとても高く、生徒が学校は安心して、楽しい場所であると感じていると推測できます。一方、学習面に課題が見られました。今後は、人間関係の良さを学習面にも生かし、対話・グループ学習等を積極的に取り入れる授業改善をおこない、学習意欲の向上に努めていきたいと考えています。

【1年生】
 生徒・保護者ともに、積極的に諸活動にとりくみ、落ち着いた学校生活が送れていると感じていると推測できます。一方、「進路や将来の夢」についての質問項目に対しては関心の低さが見られ、家庭学習への取組についても、課題が見られました。今後は、トライやる・ウィーク等にも関連付け、生き方を考える授業を進めていきます。また、授業だけでなく学校生活全体を通して「生き方を考える＝進路を考える」という意識を高め、学習意欲の向上に努めていきたいと考えています。

【全体を通して】
 学校の教育活動全体を通して、生徒の「相談する力」を育むことを柱とした取組を継続してきました。その成果が見られ、生徒たちの「学校は、あなたの悩みや相談に対応してくれる」という質問項目の評価が高まっています。今後も、生徒の意見を尊重した生徒中心の学校づくり、生徒の不安や悩みに寄り添う安心できる学校づくりに努めていきます。一方、情報機器の使用にともなう情報リテラシーについては課題が見られました。学校では、授業・学級活動・ゲストティーチャーの活用等を通して、今後も情報モラル・情報リテラシーに関する指導・啓発を継続していきます。各ご家庭におかれましても、今一度、情報機器の使い方に関するルールの確認・指導をお願いします。